安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容(例:⚠感電注意)が描かれています。
⃠	○に斜線は、してはいけない事項(禁止事項)を示す記号です。 ○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。(例:分解禁止)
●	●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容(例:プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

⚠警告

禁止
ACアダプターを傷つけたり、加工、過熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあります。
●設置時に、ACアダプターを壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。
●重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
●熱器具に近付けたり、過熱したりしないでください。
●ACアダプターを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
●極端に折り曲げないでください。
●ACアダプターを接続したまま、機器を移動しないでください。
万一、ACアダプターが傷んだら、弊社サポートセンターまたはお買い上げ販売店にご相談ください。

分解禁止
本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

電源プラグを抜く
煙が出たり変な臭いや音がしたら、ACコンセントからACアダプターを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐにACアダプターを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

禁止
AC100V(50/60Hz)以外のACコンセントには、絶対にプラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制
ACアダプターは、ACコンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

強制
ACアダプターは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外のACアダプターをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

切り取り

保　証　書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件の下に置いて修理を致します。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社バッファロー

本社　〒457-8520　名古屋市南区柴田本通四丁目15番

お　名　前	フリガナ
ご　住　所	〒 TEL: (　　)　　－

製　品　名	WLI-TX4-AG300N
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日 ※販売店様記入欄	年　月　日 ご購入日が確認できる書類(レシートなど)を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

年　月　日	サ　ー　ビ　ス　内　容	担　当

切り取り

⚠警告

電源プラグを抜く
液体や異物などが内部に入ったら、ACコンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止
風呂場など、水分や湿気の多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電する恐れがあります。

電源プラグを抜く
電源製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
けがをする危険があります。

⚠注意

禁止
ACアダプターがACコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。
感電の原因となります。

強制
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

禁止
次の場所には設置しないでください。
感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。
●強い磁界が発生するところ(故障の原因となります)
●静電気が発生するところ(故障の原因となります)
●震動が発生するところ(けが、故障、破損の原因となります)
●平らでないところ(転倒したり、落下して、けがの原因となります)
●直射日光が当たるところ(故障や変形の原因となります)
●火気の周辺、または熱気がこもるところ(故障や変形の原因となります)
●漏電の危険があるところ(故障や感電の原因となります)
●漏水の危険があるところ(故障や感電の原因となります)

強制
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

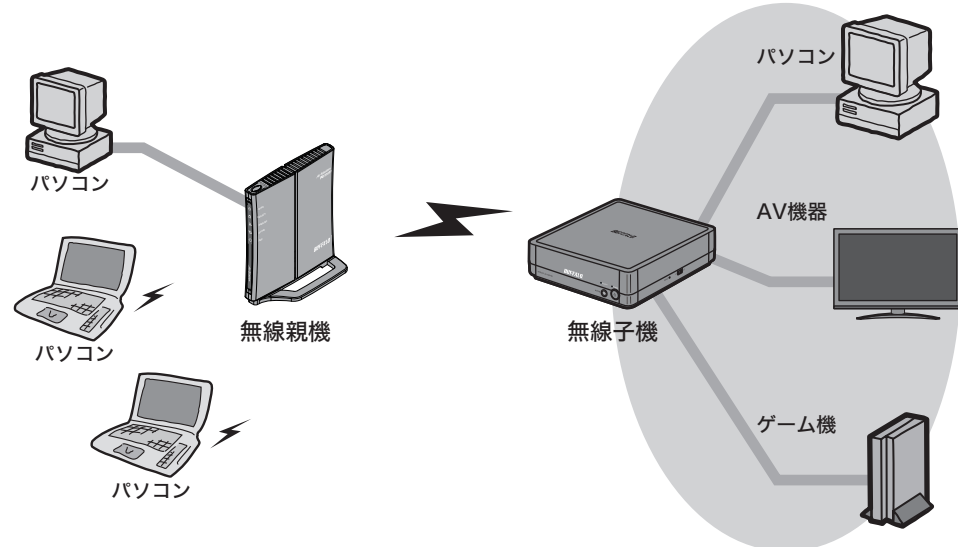
らくらく！セットアップシート
2009年2月26日　2版発行　発行 株式会社バッファロー

BUFFALO

WLI-TX4-AG300N マニュアル　らくらく! セットアップシート

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

使い方

無線子機を使うと、いろいろなネットワーク機器を無線LANに接続することができます。

ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

□WLI-TX4-AG300N(無線子機)........1個
□ACアダプター..1個

□エアナビゲータCD...............................1枚
□LANケーブル(ストレート).................1本
□らくらく！セットアップシート（本紙・保証書つき）...............................1枚

※本製品には、上記2種類のACアダプターのどちらかが同梱されています。パッケージやマニュアルの記載と形状が異なる場合がありますが、問題なくご使用いただけます。

※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は、必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。
※本製品は、GPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。詳細は、エアナビゲータCD内の「gpl.txt」をご覧ください。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティーに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。
BUFFALOの無線LANセキュリティーに対する取り組みについては、「画面で見るマニュアル(エアステーション設定ガイド)」内の「無線LANセキュリティーに関するご注意」をご覧ください。

■電波に関する注意

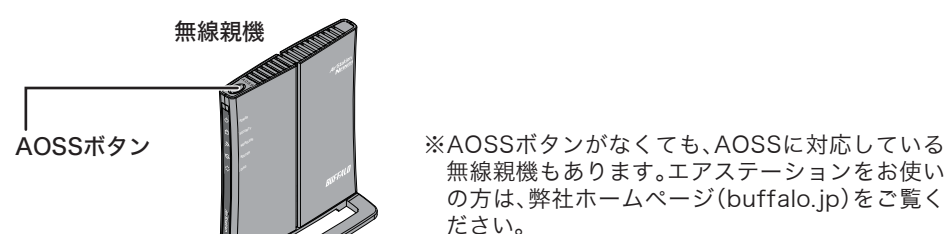
● 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
● 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
・本製品を分解／改造すること
・本製品の裏面に貼ってある証明レーベルをはがすこと
● IEEE802.11aのW52、W53は、電波法により屋外での使用が禁じられています。
● IEEE802.11b/g対応製品は、次の場所で使用しないでください。
電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く(環境により電波が届かない場合があります。)
● IEEE802.11b/g対応製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
・産業・科学・医療用機器
・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
①構内無線局(免許を要する無線局)
②特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
● IEEE802.11b/g対応製品を使用する場合、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS方式/OFDM方式
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

ステップ2へつづく

ステップ2 接続する親機を確認しよう

接続する無線親機がAOSS™に対応しているか確認してください。
無線親機にAOSSボタンがある場合は、AOSSに対応しています。

※AOSSボタンがなくても、AOSSに対応している無線親機もあります。エアステーションをお使いの方は、弊社ホームページ(buffalo.jp)をご覧ください。

AOSSに対応した無線親機をお使いの場合

WZR/WZR2/WHR/WHR2/WHR3/WER/WBR2シリーズなどをお使いの場合
⇒本紙ステップ3以降を参照してセットアップをおこなってください。

AOSSに対応していない無線親機をお使いの場合

WYRシリーズ、他社製アクセスポイントなどをお使いの場合、パソコンを利用してセットアップを行う必要があります。
[エアナビゲータCD]内の「画面で見るマニュアル」を参照してセットアップを行ってください。

⇒Windowsを利用してセットアップを行う
「マニュアルを読む」→「製品情報」→「LAN端子用 無線子機」→「AOSSに対応していない無線親機との接続(Windows編)」をご参照ください。

⇒Macintoshを利用してセットアップを行う
「マニュアルを読む」→「製品情報」→「LAN端子用 無線子機」→「AOSSに対応していない無線親機との接続(Macintosh編)」をご参照ください。

「画面で見るマニュアル」を読むには

Windowsをお使いの場合
① CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。
※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[AIRNAVI.EXEの実行]をクリックしてください。
また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。
② [マニュアルを読む]をクリックします。
③ 「マニュアルをインストールしてから読みますか？」と表示されますので、インストールする場合は、[はい]をクリックします。
④ 「画面で見るマニュアル(エアステーション設定ガイド)」が表示されます。

Macintoshをお使いの場合
① CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。
② 「エアナビゲータCD」内の[manual.html]ファイルを開きます。
③ 「画面で見るマニュアル(エアステーション設定ガイド)」が表示されます。

ステップ3 無線子機を取りつけよう

1 付属のACアダプターを無線子機と家庭用コンセントにつなぎます。

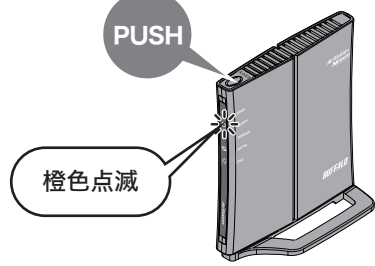
※ACアダプターの形状がイラストと異なる場合がありますが、問題なくご使用いただけます。

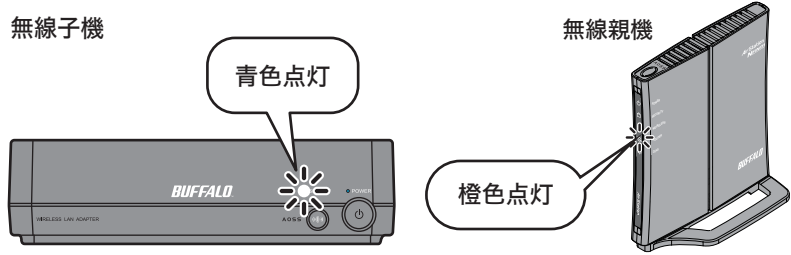
2 無線子機のPOWERランプが青く点灯することを確認します。
POWERランプが点灯していない場合は、POWERボタンをカチッと音がするまで押して電源をONにしてください。

3 SECURITYランプが青く点滅するまで(約3秒間)、AOSSボタンを押し続けます。

次ページへつづく

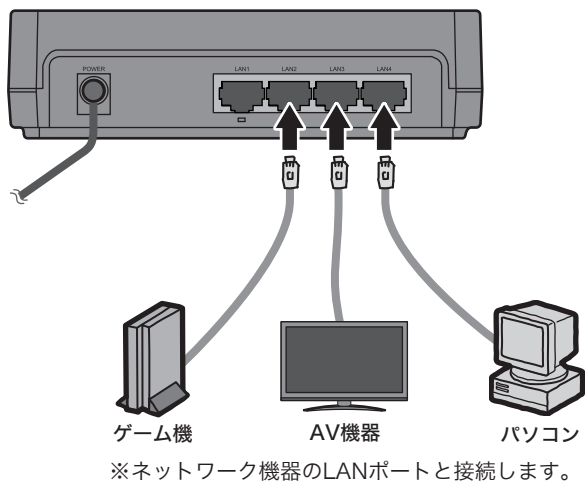
❹ SECURITYランプ※1が点滅するまで、無線親機の電源を入れた状態でAOSSボタンを押し続けます。

AOSSボタン・SECURITYランプ※1の位置や仕様に関しては、無線親機によって異なります。お使いの無線親機のマニュアルを参照して、AOSSボタン・SECURITYランプ※1の位置と仕様を確認しておいてください。

❺ 自動的に無線親機が検索されて、設定がおこなわれます。

❻ 無線子機と無線親機のSECURITYランプ※1が点灯したら、接続は完了です。

メモ

無線親機に正しく接続されなかった場合、無線親機のSECURITYランプ※1が２回点滅から点滅に変わります。その場合は、再度手順 ❸ から実行してください。

❼ ネットワーク機器を付属のLANケーブルで接続します。

※ネットワーク機器のLANポートと接続します。

❽ AV機器・パソコン・ゲーム機の電源をONにします。

電源がONになっていた場合は、一度電源をOFF→ONにしてください。

以上で無線親機への接続は完了です。

※1　AOSSランプと記載されている無線親機もあります。

困ったときは

「画面で見るマニュアル」※2の「「困った」を解決する」を参照してください

画面を使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●AOSSで無線親機と接続できない場合

⇒AOSSで接続できないときは、無線親機と無線子機を近づけてから、再度AOSSで接続してください。

⇒無線親機および無線子機の電源を入れなおしてください。
※ACアダプターは、無線親機および無線子機のDCコネクターに奥までしっかりと差し込んでください。

⇒無線親機の無線チャンネルを変更してください。
手順は、無線親機のマニュアルを参照してください。

●パソコン同士をネットワークで接続する場合

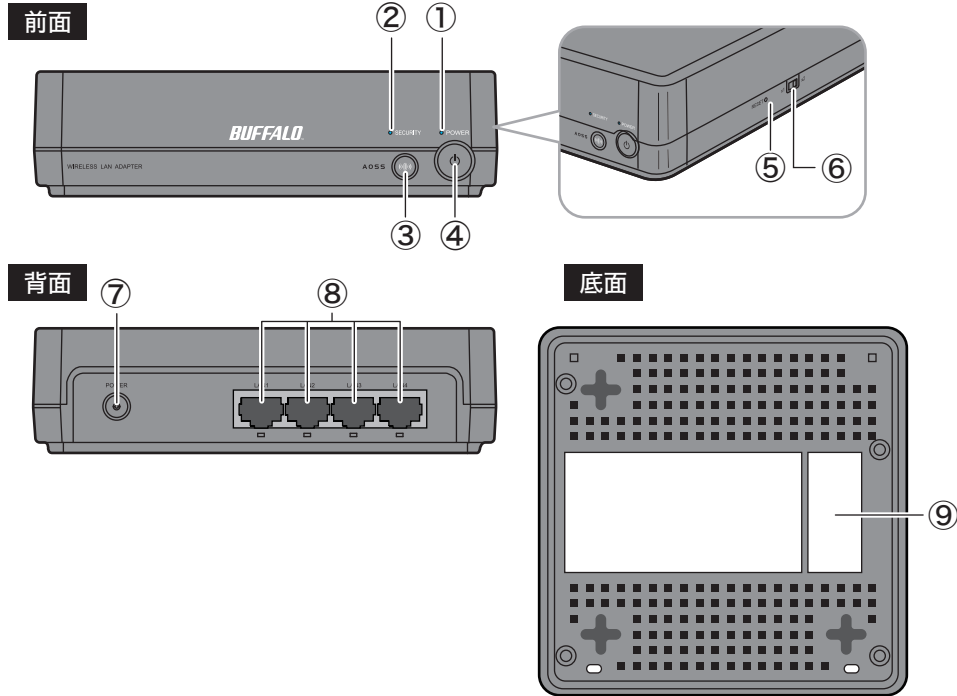
⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。

●NetBEUI・IPXプロトコルや、独自のプロトコル(FNA)で通信できない

⇒無線子機は、TCP/IPおよびUDPプロトコルでの通信のみ可能です。NetBEUI・IPX・その他独自のプロトコル(FNA等)で通信することはできません。

※2 「ステップ2 接続する親機を確認しよう」(P.1)の「「画面で見るマニュアル」を読むには」を参照。

各部の名称とはたらき

各部の名称とはたらきを説明します。

① **POWERランプ**　点灯(青):起動完了　点滅(青):起動準備中
消灯　:電源OFF時消灯

点滅の状態により、無線子機の状態を示します。

状態	内容	
1回点滅(赤)※3	RAM異常	内部メモリーの読み書きができません。
2回点滅(赤)※3	フラッシュROM異常	フラッシュメモリーの読み書きができません。
3回点滅(赤)※3	有線LAN異常	有線LANコントローラーが故障しています。
4回点滅(赤)※3	無線LAN異常	無線LANコントローラーが故障しています。
連続点滅(赤)※4	ファームウェア更新中 設定保存中	ファームウェアを更新しています。 設定を保存しています。

※3 一度、ACアダプターをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。
再びランプが点滅している場合は、弊社修理センター宛に無線親機をお送りください。
※4 ファームウェア更新中と設定保存中は、絶対にACアダプターをコンセントから抜かないでください。

② **SECURITYランプ(青)**
点灯　:暗号化設定して、無線親機に接続できている状態(AOSSまたは手動で暗号化設定をした時)
２回点滅:セキュリティーキー交換処理を行える状態(AOSS動作状態)
連続点滅:セキュリティーキー交換処理に失敗、または暗号化設定をしているが無線親機に接続できていない状態
消灯　:暗号化設定されていない状態

③ **AOSSボタン**
電源をONにした状態で、SECURITYランプが青色に点滅するまで(約3秒間)スイッチを押し続けると、無線親機とセキュリティーキー交換処理を行える状態(AOSS動作状態)になります。

④ **POWERボタン**
無線子機の電源をON/OFFします。
※POWERボタンは、カチッと音がするまで押してください。

⑤ **設定初期化スイッチ**
電源をONにした状態で、POWERランプが赤色に点灯するまで(約3秒間)スイッチを押し続けると、設定が初期化されます。
※出荷時設定では無線親機と無線子機間の無線接続設定が完了した状態ですが、設定を初期化すると無線接続設定が削除されます。

⑥ **倍速スイッチ**
無線規格の倍速モード帯域を切り替えます。
x1：通常モード(20MHz)で通信します。
最大144Mbpsで通信できます。
x2：倍速モード(40MHz)で通信します。
最大300Mbpsで通信できます。

⑦ **DCコネクター**
付属のACアダプターを接続します。

⑧ **LANポート LANランプ(緑)**
AV機器/ゲーム機/パソコンを接続します。
点灯:リンク時　点滅:通信時

⑨ **MACアドレス**
無線子機のMACアドレスが記載されています。

製品仕様

■ 仕様

無線LANインターフェース部	準拠規格	ARIB STD-T71(IEEE802.11a) ARIB STD-T66(IEEE802.11b/g) 小電力データ通信システム規格
		無線LAN標準プロトコル IEEE802.11a/IEEE802.11b/IEEE802.11g/ Draft IEEE802.11n
	伝送方式	多入力多出力直交周波数分割多重変調(MIMO-OFDM)方式 直交周波数分割多重変調(OFDM)方式 直接拡散型スペクトラム拡散(DS-SS)方式 単信(半二重)
	データ伝送速度	**IEEE802.11n a/g:20MHz Channel <800nsGI>** 130/117/104/78/52/39/26/13Mbps(mcs8-15) 65/58.5/52/39/26/19.5/13/6.5Mbps(mcs0-7) **IEEE802.11n a/g:20MHz Channel <400nsGI>** 144.4/130.0/115.5/86.7/57.8/43.3/28.9/14.4Mbps(mcs8-15) 72.2/65.0/57.8/43.3/28.9/21.7/14.4/7.2Mbps(mcs0-7) **IEEE802.11n a/g:40MHz Channel <800nsGI>** 270.0/243.0/216.0/162.0/108.0/81.0/54.0/27.0Mbps(mcs8-15) 135/121.5/108.0/81.0/54.0/40.5/27.0/13.5Mbps(mcs0-7) **IEEE802.11n a/g:40MHz Channel <400nsGI>** 300.0/240.0/180.0/120.0/90.0/60.0/30.0Mbps(mcs8-15) 150.0/135.0/120.0/90.0/60.0/45.0/30.0/15.0Mbps(mcs0-7) **OFDM** 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps **DS-SS,CCK** 11/5.5/2/1Mbps
	アクセス方式	インフラストラクチャモード
	周波数範囲(中心周波数)	**IEEE802.11a** W52　36ch,40ch,44ch,48ch(5180～5240MHz) W53　52ch,56ch,60ch,64ch(5260～5320MHz) W56　100ch,104ch,108ch,112ch,116ch,120ch,124ch,128ch,132ch,136ch,140ch(5500～5700MHz) **IEEE802.11b/g** 1ch～13ch(2412～2472MHz) ※ 基本的に携帯電話、コードレスホン、テレビ、ラジオ等とは混信しませんが、これらの機器が2.4GHz帯の無線を使用する場合は、混信が発生する可能性があります。
有線LANインターフェース部	準拠規格	IEEE802.3u(100BASE-TX) IEEE802.3(10BASE-T)
	データ転送速度	10/100Mbps(自動認識)
	データ伝送モード	半二重 / 全二重(自動認識)
	伝送路符号化方式	4B5B、MLT-3(100BASE-T) マンチェスターコーディング(10BASE-T)
	ポート	100BASE-TX/10BASE-T 兼用ポートX 4(AUTO-MDIX)
セキュリティ		WPA-PSK(TKIP/AES)、WPA2-PSK(TKIP/AES)、WEP(128/64bit)
消費電力／消費電流		約9W(最大)／約0.7A(最大)
動作環境		温度：　0～40℃　湿度：　20～80%(結露なきこと)
重量		280g(ACアダプターを含まず)
外形寸法		140(W) X 39(H) X 140(D)mm

メモ
・最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。
・本製品の出荷時設定値は「画面で見るマニュアル(エアステーション設定ガイド)」の「マニュアルを読む」→「製品情報」→「LAN端子用　無線子機」→「設定項目一覧」に記載されています。

■LANポート仕様

コネクター形状(RJ-45型8極コネクター)

ピン番号	信号名	信号機能
1	RD+/TD+	受信データ(+)/送信データ(+)
2	RD-/TD-	受信データ(－)/送信データ(－)
3	TD+/RD+	送信データ(+)/受信データ(+)
4	(Not　Use)	未使用
5	(Not　Use)	未使用
6	TD-/RD-	送信データ(－)/受信データ(－)
7	(Not　Use)	未使用
8	(Not　Use)	未使用

※AUTO-MDIX機能により、送信/受信データを自動的に切り替えます。

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

切り取り

保　証　契　約　約　款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条（定義）
1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条（無償保証）
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条（修理）
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理のご依頼時には製品を弊社修理センターにご送付ください。修理センターについては各製品添付のマニュアル（電子マニュアルを含みます）またはパッケージをご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、 修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条（免責事項）
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条（有効範囲）
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

切り取り